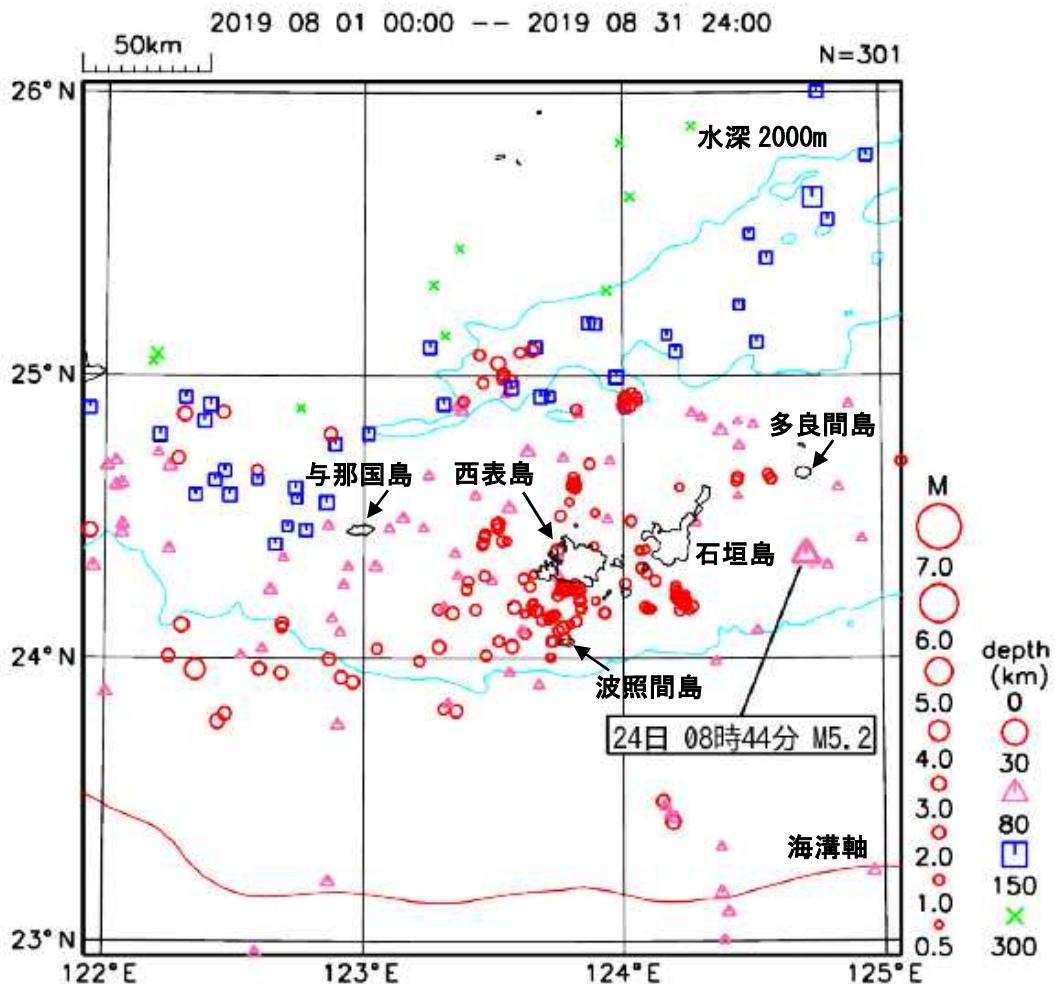


# 八重山地方の地震活動

令和元年(2019年)8月

石垣島地方気象台

## 震央分布図



図中の記号 M : マグニチュード depth : 震源の深さ  
N : 地震の回数(マグニチュード 0.5 以上の回数です)  
震度1以上を観測した地震を吹き出で示しています。

### [概況]

今期間、八重山地方で 301 回 (7 月 352 回) の地震を観測しました。震度 1 以上を観測した地震は 2 回 (7 月 3 回) でした。

8 日 06 時 28 分に台湾付近 (与那国島の西約 120km、震央分布図範囲外) で発生した地震 (M 6.4) により、与那国町で最大震度 2 を観測したほか、石垣島、黒島、西表島、波照間島で震度 1 を観測しました (地震活動の詳細は別紙 1 参照)。

24 日 08 時 44 分に石垣島近海 (石垣島の東約 60km) で発生した地震 (M5.2) により、宮古島市及び多良間村で最大震度 3 を観測したほか、石垣島、黒島、西表島で震度 2 ~ 1 を観測しました (地震活動の詳細は別紙 2 参照)。宮古島地方で震度 3 以上を観測したのは、2017 年 6 月 30 日に宮古島北西沖で発生した M5.2 の地震 (最大震度 3) 以来です。

## 八重山地方で震度1以上を観測した地震一覧（期間：8月1日～31日）

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2019年08月08日06時28分	台湾付近	24° 22.4' N	121° 52.1' E	38km	M6.4
沖縄県	震度 2：与那国町久部良，与那国町役場*				
	震度 1：石垣市登野城，石垣市新栄町*，与那国町祖納，竹富町大原，竹富町黒島 竹富町波照間，竹富町船浮，竹富町上原*				
2019年08月24日08時44分	石垣島近海	24° 21.9' N	124° 42.4' E	54km	M5.2
沖縄県	震度 3：多良間村塩川，宮古島市下地*				
	震度 2：多良間村仲筋*，宮古島市平良下里，宮古島市城辺福北，宮古島市平良池間 宮古島市伊良部国仲，宮古島市上野新里，宮古島市平良狩俣*，宮古島市城辺福西* 宮古島市平良西里*，石垣市平久保，石垣市新栄町*，石垣市美崎町*				
	震度 1：石垣市登野城，石垣市新川，石垣市伊原間*，竹富町大原，竹富町黒島，竹富町船浮 竹富町上原*				

\*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

### ※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

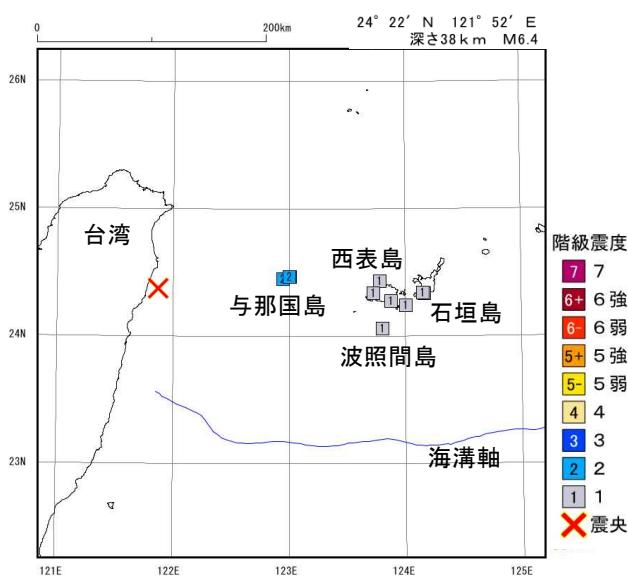
### ※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

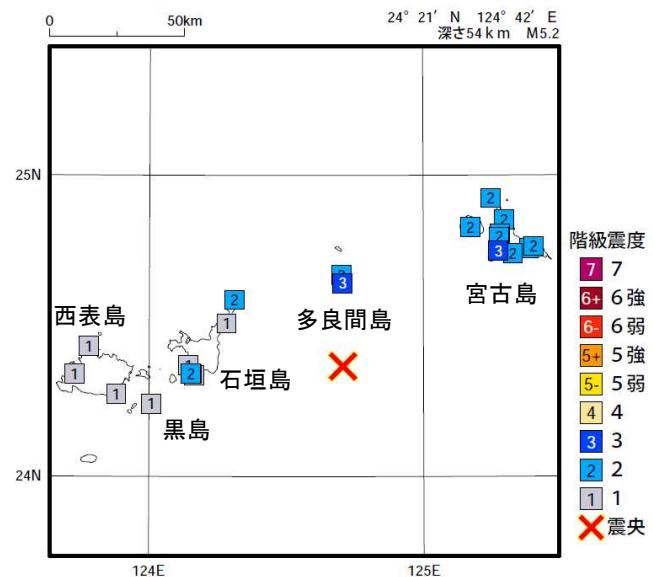
### ※ データについては精査により、後日修正することがあります。

## 八重山地方で震度1以上を観測した地震の震度分布図

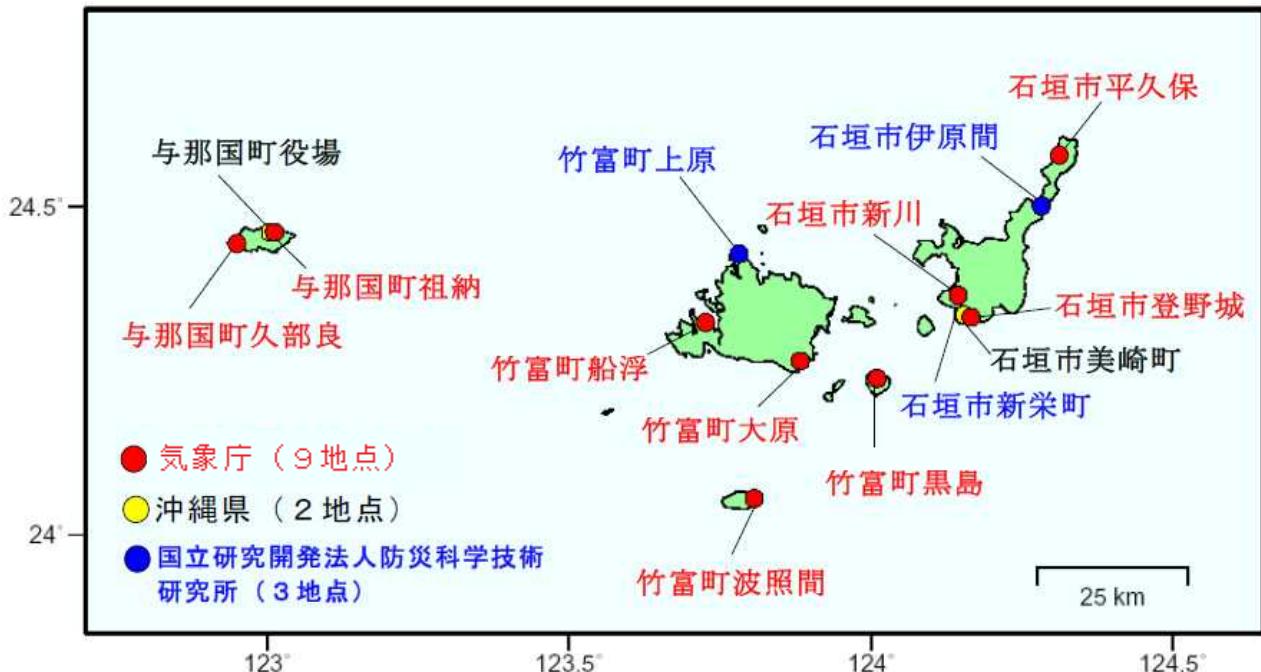
2019年8月8日06時28分 台湾付近の地震の震度分布図



2019年8月24日08時44分 石垣島近海の地震の震度分布図



## 八重山地方の震度観測地点



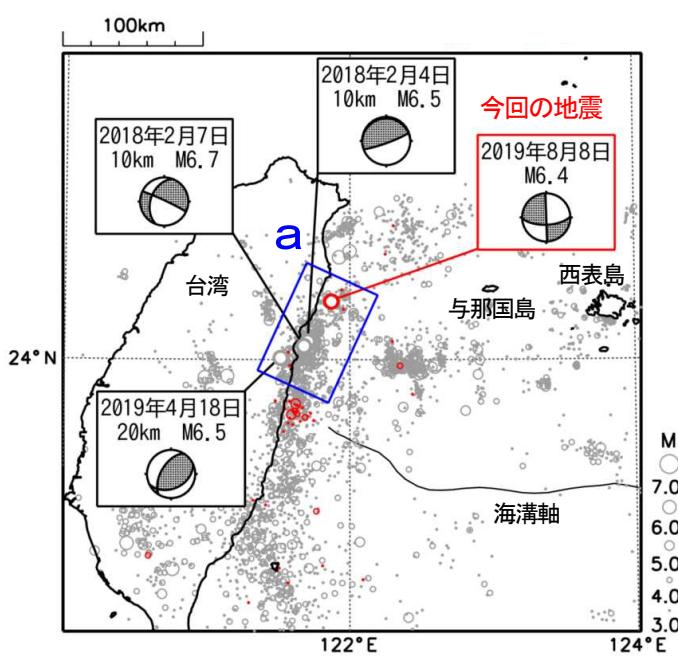
過去の地震活動は石垣島地方気象台のホームページで閲覧できます  
URL <https://www.jma-net.go.jp/ishigaki/press/jishinkatsudo/jishin.html>  
本件に関する問い合わせ先 石垣島地方気象台 0980-82-2159

## 8月8日 台湾付近の地震

### 震央分布図

(2009年9月1日～2019年8月31日、  
深さ0～50km、M $\geq$ 3.0)

2019年8月以降の地震を赤く表示  
図中の発震機構はCMT解

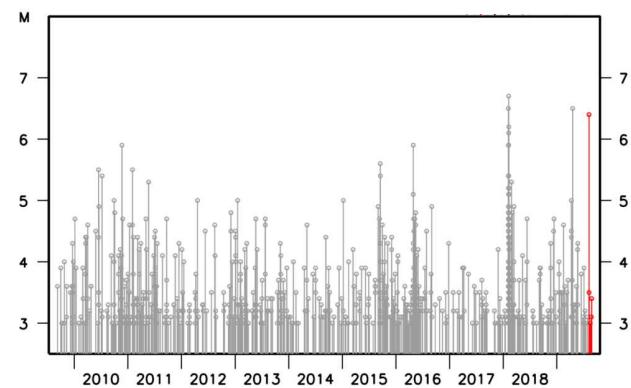


2019年8月8日06時28分に台湾付近でM6.4の地震（日本国内で最大震度2）が発生しました。

この地震の発震機構（CMT解）は、北東一南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型でした。

2009年9月以降の活動をみると、この地震の震央付近（領域a）では、M6.0以上の地震が時々発生しており、最近では2019年4月18日の地震（M6.5）により日本国内で最大震度2を観測しています。

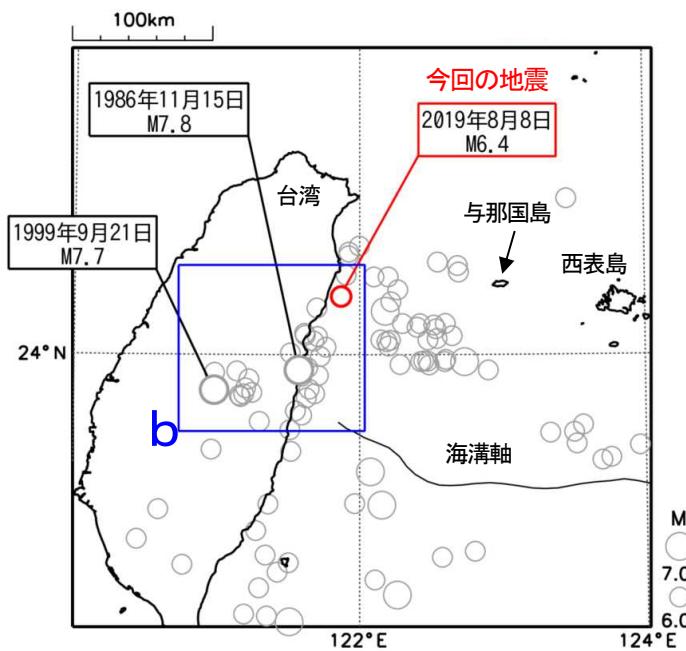
### 領域a内の地震活動経過図



### 震央分布図

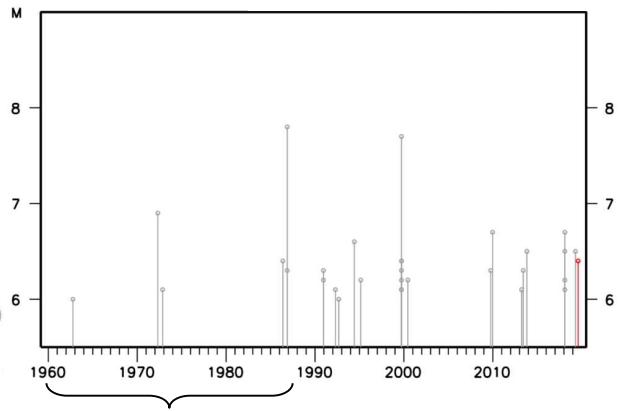
(1960年1月1日～2019年8月31日、  
深さ0～100km、M $\geq$ 6.0)

2019年8月以降の地震を赤く表示



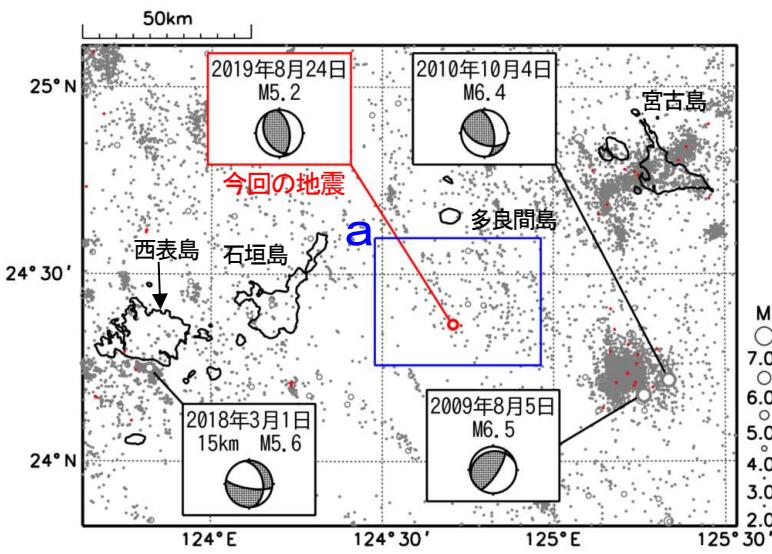
1960年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、1986年11月15日にM7.8の地震（日本国内で最大震度3）が発生し、宮古島平良で30cmの津波を観測し、台湾では死者13人、負傷者45人の被害がありました。また、1999年9月21日にM7.7の集集地震（日本国内で最大震度2）が発生し、台湾では死者2,413人、負傷者8,700人の被害がありました（被害は、宇津の「世界被害地震の表」による）。

### 領域b内の地震活動経過図



## 8月24日 石垣島近海の地震

震央分布図  
(2000年7月1日～2019年8月31日、  
深さ0～100km、M≥2.0)  
2019年8月以降の地震を赤く表示  
図中の発震機構はCMT解

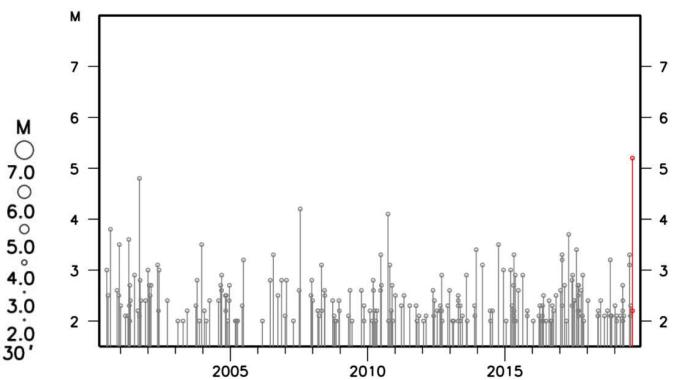


2019年8月24日08時44分に石垣島近海でM5.2の地震（最大震度3）が発生しました。

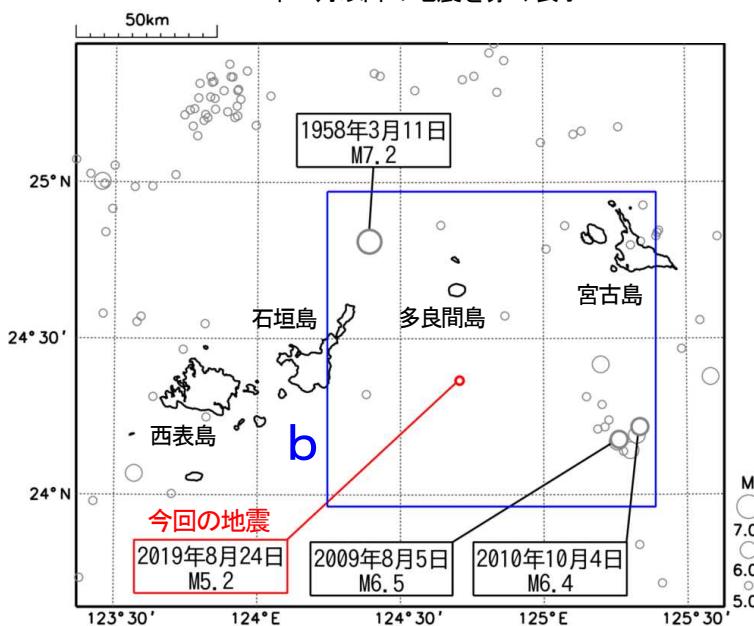
この地震の発震機構（CMT解）は、東北東～西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型でした。

2000年7月以降の活動をみると、この地震の震央付近（領域a）ではM4.0以上の地震が時々発生していますが、M5.0以上の地震は今回が初めてでした。

領域a内のM-T地震活動経過図



震央分布図  
(1922年1月1日～2019年8月31日、  
深さ0～100km、M≥5.0)  
2019年8月以降の地震を赤く表示



1922年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、1958年3月11日にM7.2の地震（最大震度5）が発生し、死者2人、負傷者4人の被害がありました（被害は、「日本被害地震総覧」による）。

領域b内の地震活動経過図

